

菅原道真公がつなぐ、観光事業における大阪・神戸の協働の可能性 ～「摂津菅公聖蹟二十五拝」考～

高木 昌之

【目的】

2019年（平成31年）「ラグビーワールドカップ2019」、2020年（平成32年）「東京オリンピック・パラリンピック」、2021年（平成33年）「関西ワールドマスターズゲームズ2021」と、関西、日本では、集客力のあるビッグイベントが目白押しである。

この好機に、関西全体を盛り上げ、観光客を関西に誘致するためにはどうすればよいのか、また、大阪検定客員研究員として、神戸学マイスターとしてできることは何かを考え、自ずと「観光事業における大阪・神戸の協働の可能性の追求」に思い至った次第である。

その実践手段を考える過程において、2020年（平成32年）に生誕1175年を迎える『菅公』こと『菅原道真公』に着目した。このキャラクターの強さをもってすれば、現代版巡礼を新たに創設し、公共交通機関の利用を前提とした新たな観光ルートとして提唱することが可能と考えたからである。

但し、関西全体を盛り上げるためには、大阪や神戸といった点ではなく、面での展開が必要である。かと言って、関西や近畿では広域過ぎる。そこで、両市を含み、かつ菅公の時代の行政区分でもあった「摂津国」を対象範囲とした。

こうして生まれた構想が「摂津菅公聖蹟二十五拝」である。

【内容】

大阪、神戸を含む「摂津国」に残る菅公伝説を基に45の候補（大阪府28箇所・兵庫県17箇所）を選び、現地調査を実施。これらの候補をそれぞれ点数で評価。菅公ゆかりの数字「25」にちなみ上位25箇所を「摂津菅公聖蹟二十五拝」として選定する。

【結果】

評価の結果、60点以上を獲得した候補地を「摂津菅公聖蹟二十五拝」として選定した。第一番から第一三番までの13箇所が大阪府、第一四番から第二五番までの12箇所が兵庫県となった。この結果を「摂津菅公聖蹟二十五拝」として提唱したい。

なお、今後の「摂津菅公聖蹟二十五拝」創設に向けた取り組みとしては、まず数回に分け“公共交通機関を使った街歩き”として試行実施すると共に、その間に創設主体を決定していく必要がある。但し、関西を盛り上げ、複数府県を巻き込んだ展開を期するためには、仕掛け人や単一の交通事業者のみによる創設ではなく、「京都・大阪・神戸“光と灯りの街めぐり”冬の三都ファンタジア」のような複数の交通事業者や地方公共団体を巻き込んだ枠組みを作ることを目指していかなければならない。

1. 「摂津菅公聖蹟二十五拝」構想について～菅原道真公である理由

2020年（平成32年）「東京オリンピック・パラリンピック」をはじめとして、関西、日本では、集客力のあるビッグイベントが目白押しである。

この好機を前に、観光事業における大阪・神戸の協働の可能性を追求するため、「摂津菅公聖蹟二十五拝」を構想した。

では、なぜ菅原道真公でなくてはならないのか。理由は5つある。

1つ目は、ビッグイベントの頂点となる2020年（平成32年）が生誕1175年に該当すること。ちなみに全国 の天満宮では25年ごとに式年祭が行われる。菅公が845年（承和12年）6月25日に生誕し、903年（延喜3年）2月25日の薨去したことから、「25」は天神ゆかりの数であり、多くの天満宮の祭日は25日に行われている。

2つ目は、菅公が、872年（貞観14年）に渤海使の応接を見事にこなしたこと。東京オリンピック・パラリンピック招致決定のIOC総会プレゼンテーションで一躍有名になった「おもてなし」の原点がここにあるとも言える。

3つ目は、菅公が、日本三大祭のひとつで大阪を代表するお祭である「天神祭」の主演であること。

4つ目は、菅公が、「天神様＝学問の神様」として崇められ、他の神仏と違い、受験生を中心とした若者からも強く支持され、幅広い年齢層に受け入れやすいこと。

5つ目は、菅公が京都から大宰府に左遷された経路上に「摂津国」があるため、大阪、神戸に多くの遺蹟が存在すること。

2. ルートの設定と選定のルール

(1) 菅原道真公がつなぐ既存ルート

現在行われているものとしては、「阪急沿線合格祈願三天神めぐり」（大阪・京都）、「名古屋三天神参り」（愛知）がある。

また、江戸期から戦前にかけては、「菅公聖蹟二十五拝」（京都～福岡）、「洛陽天満宮二十五拝」（京都）、「金沢二十五天神巡拝」（石川）、東都二十五天神（東京）などもあった。大阪でも「大阪天神二十五拝」と称されるものが存在した。

(2) 「摂津菅公聖蹟二十五拝」選定のルール

これらの既存ルートを参考に、「摂津菅公聖蹟二十五拝」の選定を行った。

「菅公聖蹟」である以上、少なくとも菅公伝説が残る地でなければならない。まず、参考文献等から摂津国内にある該当地45箇所を「菅公聖蹟」候補としてピックアップした。

続いて、これらの候補地の現地調査を行い、総合的な評価を行った。客観性を保つため点数化し5部門計100点満点で評価した。その上で、菅公ゆかりの数字にちなみその上位25箇所を「摂津菅公聖蹟二十五拝」として選定した。

なお、評価方法の詳細は下記のとおりである。

① 伝説：40点満点

伝説の内容を評価。菅公本人の話ではない、現所在地の話ではない等であれば減点した。

② 案内：20点満点

現地に伝説についての案内板があるかどうかを評価。但し、案内板があっても由緒書きを掲示しただけ、判読不能等の場合は減点。

③ 遺蹟：20点満点

「聖蹟」である以上、遺蹟がある方が巡拝者に対する説得力が増す。その遺蹟自体に伝説が伴えば評価はより高くなる。

④ 規模：10点満点

観光対象として、その規模を単純に評価。

⑤ 有人：10点満点

授与品の購入や朱印、案内等の参拝者の利便を考慮し、有人であるかどうかを評価。常駐に近いほど評価は高くなる。

3. 選定結果

選定結果とその根拠となった評価点は、下記の通りである。

巡拝順	巡拝先	所在地	評価点 ()内は満点					
			伝説 (40)	案内 (20)	遺蹟 (20)	規模 (10)	有人 (10)	合計 (100)
1	おおさかてんまんぐう 大阪天満宮	大阪市北区天神橋 2-1-8	40	20	15	10	10	95
2	ほうしゆいん 宝珠院	大阪市北区与力町 1-2	40	10	0	5	8	63
3	つゆのてんじんしゃ 露天神社 (お初天神)	大阪市北区曾根崎 2-5-4	40	20	0	8	10	78
4	ふくしまてんまんぐう 福島天満宮	大阪市福島区福島 2-8-1	40	15	0	6	10	71
5	てんじんしゃ 天神社	大阪市福島区玉川 1-4-5	40	15	0	5	4	64
6	すわじんしゃ 諏訪神社	大阪市城東区諏訪 2-15-16	40	20	20	6	2	88
7	てんねんじ 天然寺	大阪市天王寺区城南寺町 4-5	40	20	10	6	4	80
8	やすいじんしゃ 安居神社	大阪市天王寺区逢坂 1-3-24	40	20	7	6	10	83
9	てんまんぐう 天満宮 (天神ノ森天満宮)	大阪市西成区岸里東 2-3-19	40	20	0	7	8	75
10	まつやまじんしゃ 松山神社	大阪市東淀川区小松 4-15-38	40	20	5	9	10	84
11	てんまんぐう 天満宮 (田中天満宮)	茨木市田中町 7-37	40	15	0	6	3	64
12	じょうぐうてんまんぐう 上宮天満宮	高槻市天神町 1-15-5	30	20	0	9	10	69
13	はっとりてんじんぐう 服部天神宮	豊中市服部元町 1-2-17	40	20	15	9	10	94
14	ひじおかてんまんぐう 臂岡天満宮	伊丹市鑄物師 1-104	40	20	0	7	6	73
15	てんまんじんしゃ 天満神社 (長洲天満宮)	尼崎市長洲本通 3-5-1	40	20	20	6	3	89
16	あまがきえびすじんしゃ 尼崎戎神社	尼崎市神田中通 3-82	30	20	0	8	10	68
17	まつばらじんしゃ 松原神社	西宮市松原町 2-23	30	20	5	7	9	71
18	つなきてんまんじんしゃ 綱敷天満神社御旅所	神戸市東灘区御影石町 2-6-5	30	20	10	4	0	64
19	つなきてんまんじんしゃ 綱敷天満神社	神戸市東灘区御影 1-22-25	40	5	0	7	9	61
20	かわちのくにたまじんしゃ 河内国魂神社 (五毛天神)	神戸市灘区国玉通 3-6-5	40	0	10	7	9	66
21	やなぎはらてんじんしゃ 柳原天神社	神戸市兵庫区東柳原町 1-12	30	20	0	6	4	60
22	かんこうにおうめ 菅公匂いの梅	神戸市長田区東尻池町 1-6-14	40	20	20	4	0	84
23	いたやどはちまんじんしゃ 板宿八幡神社	神戸市須磨区板宿町 3-15-26	40	20	20	7	9	96
24	すがい 菅の井	神戸市須磨区天神町 5-2	40	20	20	5	0	85
25	つなきてんまんぐう 綱敷天満宮	神戸市須磨区天神町 2-1-11	40	20	20	8	10	98

【番外】(17箇所) <<数字は評価点合計>>

綱敷天神社御旅社[大阪市北区]52点、綱敷天神社[大阪市北区]48点、太融寺[大阪市北区]29点、福島天満宮中の天神跡地[大阪市福島区]26点、梅旧禅院[大阪市天王寺区]13点、四天王寺[大阪市天王寺区]30点、住吉大社[大阪市住吉区]30点、愛宕神社[大阪市東淀川区]33点、菅原天満宮[大阪市東淀川区]44点、三本松天神社跡[摂津市]42点、子安天満宮[高槻市]55点、春日神社[高槻市]51点、菅公船繋ぎの松[尼崎市]31点、西念寺[大阪市此花区]51点、津門神社[西宮市]59点、海蔵寺[神戸市灘区]19点、満福寺[神戸市兵庫区]39点

※ 生根神社[大阪市住吉区]、淀川天神社[大阪市北区]、北野天満神社[神戸市中央区]の3箇所については、現地調査まで行ったものの、菅公伝説は確認できなかった。

4. 巡拝モデルルート

モデルルートとしては、具体的には下記のイメージになる。およそ3日間の行程である。

【1日目】(大阪市)

大阪市地下鉄線南森町駅またはJR線大阪天満宮駅—徒歩3分—**第1番 大阪天満宮**—徒歩5分—**第2番 宝珠院**—徒歩5分—南森町駅—大阪市地下鉄線2分—東梅田駅—徒歩3分—**第3番 露天神社(お初天神)**—徒歩5分—北新地駅—JR線2分—新福島駅—徒歩3分—**第4番 福島天満宮**—徒歩14分—**第5番 天神社**—徒歩8分—中之島駅—京阪線10分—京橋駅—JR線4分—放出駅—徒歩8分—**第6番 諏訪神社**—徒歩17分—深江橋駅—大阪市地下鉄線6分—谷町六丁目駅—徒歩11分—**第7番 天然寺**—徒歩11分—谷町六丁目駅—大阪市地下鉄線3分—四天王寺前夕陽ヶ丘駅—徒歩12分—**第8番 安居神社**—徒歩9分—恵美須町駅—阪堺線7分—天神ノ森駅—徒歩1分—**第9番 天満宮(天神ノ森天満宮)**—徒歩1分—天神ノ森駅—阪堺線9分—恵美須町駅—大阪市地下鉄線・阪急線20分—上新庄駅—徒歩12分—**第10番 松山神社**—徒歩12分—上新庄駅

【2日目】(茨木市・高槻市・豊中市・伊丹市・尼崎市・西宮市)

上新庄駅—阪急線14分—茨木市駅—徒歩23分—**第11番 天満宮(田中天満宮)**—徒歩25分—茨木市駅—JR線7分—高槻駅—徒歩7分—**第12番 上宮天満宮**—徒歩14分—高槻市駅—阪急線37分—服部天神駅—徒歩3分—**第13番 服部天神宮**—徒歩3分—服部天神駅—阪急線20分—阪急伊丹駅—阪急伊丹—伊丹市バス11分—体育館・市民プール前—徒歩8分—**第14番 臂岡天満宮**—徒歩19分—北伊丹駅—JR線11分—尼崎駅—徒歩14分—**第15番 天満神社(長洲天満宮)**—徒歩19分—大物駅—阪神線1分—阪神尼崎駅—徒歩5分—**第16番 尼崎戎神社**—徒歩5分—阪神尼崎駅—阪神線13分—阪神西宮駅—徒歩8分—**第17番 松原神社**—徒歩8分—阪神西宮駅

【3日目】(神戸市)

阪神西宮駅—阪神線16分—石屋川駅—徒歩7分—**第18番 網敷天満神社御旅所**—徒歩18分—**第19番 網敷天満神社**—徒歩17分—JR六甲道駅—神戸市バス16分—五毛天神—徒歩1分—**第20番 河内国魂神社(五毛天神)**—徒歩1分—五毛天神—神戸市バス18分—地下鉄三宮駅前／三ノ宮駅—JR線6分—兵庫駅—徒歩7分—**第21番 柳原天神社**—徒歩23分—**第22番 菅公匂いの梅**—徒歩17分—新長田駅—神戸市地下鉄線2分—板宿駅—徒歩15分—**第23番 板宿八幡神社**—徒歩13分—板宿駅—山陽電鉄線5分—須磨寺駅—徒歩3分—**第24番 菅の井**—徒歩7分—**第25番 網敷天満宮**—徒歩12分—山陽電鉄線須磨駅またはJR線須磨駅



25 : 巡拝順

(OpenStreetMap より)

◆参考文献等

神社と神道研究会編(2004)『菅原道真事典』勉誠出版、坂本太郎著(1962)『菅原道真』吉川弘文館、三善貞司編(1986)『大阪史蹟辞典』清文堂出版、三善貞司編(2005)『東淀川歴史探訪』東淀川区コミュニティ協会、柴谷宗叔(2008)『写し霊場と新規霊場開設の実態について』『密教文化第221号』、梅原達治(1989)『松浦武四郎「聖跡二十五霊社巡拝双六」』『リベラル・アーツ』札幌大学教養部教育研究、「梅旧院光明殿Web」、「摂津市Web」、「兵庫歴史博物館Web」、「神戸市兵庫区Web」、各社寺等案内板・由緒書等